

大野市空手道スポーツ少年団



歴史

大野市では、昭和27年戦後の荒廃から、まだ抜け切れていない時代に大学生が夏季休暇に帰郷し、柳神社の境内において、空手道の練習に励んでいた事が、大野市内での空手道の創設への第一歩であります。その後、市内には糸洲流、糸東流、松濤館流の三流派が設立され、各会員の指導に当たって来ました。

昭和47年には全日本空手道連盟福井県支部設立への加盟の話が有り、三流派の代表者ならびに師範の方々、また会員の方々への協議に入り、賛同の意向を把握すると同時に、福井市空稔館道場館長の藤田稔先生のお誘いを受けて、全日本空手道連盟福井支部に加盟する運びとなりました。大野市内における三流派の統合によって、各流派の会員一同が結束して、大野有終館道場を設立、発足式、演武会を催し、大野市空手道連盟を結成して、初代会長に山本武先生が就任、大野市体育協会への加盟を得て順調に進んでまいりました。当市連盟での空手道は大野市民、老若男女、誰もが参加出来る武道として、精神の修養及び礼節を重んじ、心身共に健全な人格の育成に努めることを目的として進めてまいりました。また、スポーツ少年団に加入し40余年、現在の大野市空手道スポーツ少年団を築いてきました。

平成16年7月より久保光氏が代表を引き継ぎ、空手道を通じてバランスの良い人間的な総合力の向上に力を入れています。

稽古内容

稽古は、その場突き、移動稽古、基本組手、形、自由組手等をバランスよく織り交ぜ、個々の能力を最大限発揮できるようレベルに応じてきめ細かい指導に心がけています。

また、礼儀を重んじ自らが考え自主的に稽古できることをモットーとしています。

稽古日

毎週月曜日	エキサイト広場	19:00～20:30
毎週水曜日	青少年教育センターまたは有終会館	19:00～20:30
毎週土曜日	エキサイト広場	19:00～20:30

今後の抱負

大野の地は、福井県内でもっとも寒く、冬の期間が長い。1年の内、半年は積雪を見る。この自然条件を活かし、空手道を通じて、健全でたくましい青少年の育成に努めて行きたいと考えている。

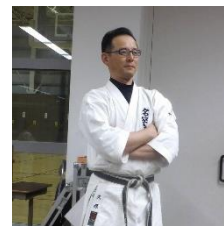
ご興味がありましたら見学にお越しください。お待ちしております。

代表 久保 光

問い合わせ先

事務局 久保 光 携帯 090-1318-3408

〒912-0091 福井県大野市大橋 114-40 (事務局宅)



名空会空手道選手権大会(2010.3.28)



第22回和道会福井県大会 (2014.5.11)



大野道場合宿 (六呂師高原 2021.7.25)



寒稽古 (越前大野城 2022.1.9)